

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（山口県所管分）

【小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

令和8年4月1日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	久保小学校	下松市大字河内764番地3	小学校	-	-	-	-	
	管理特別普通教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.04$ $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） $=0.7$ [下松市の指定による]
2	三井小学校	光市三井五丁目9番1号	小学校	-	-	-	-	
	教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.15$ $C_{TU} \cdot S_D=0.66$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） $=0.7$ [光市の指定による]
	特別教室・管理教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.14$ $C_{TU} \cdot S_D=0.65$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） $=0.7$ [光市の指定による]
3	山口大学教育学部附属光小学校・山口大学教育学部附属光中学校	光市室積8-4-1	小学校 中学校	-	-	-	-	
	小学校校舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.05$ $C_{TU} \cdot S_D=0.65$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） $=0.56$ [文部科学省の指定による]
	小学校校舎（給食室棟）			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版）	$I_s/I_{so}=3.78$ $C_T \cdot S_D=0.66$	-	-	I_{so} （構造耐震判定指標） $=0.56$ [文部科学省の指定による]
	小学校校舎（演習棟）			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.18$ $C_{TU} \cdot S_D=0.67$	-	-	I_{so} （構造耐震判定指標） $=0.56$ [文部科学省の指定による]
	中学校校舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.60$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） $=0.56$ [文部科学省の指定による]

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（山口県所管分）

【小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

令和8年4月1日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
4	仙崎中学校	長門市仙崎11181番地1	中学校	-	-	-	-	
	管理教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.04$ $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） =0.7[長門市の指定による]
	特別教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.32$ $C_{TU} \cdot S_D=0.48$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） =0.7[長門市の指定による]
5	深川中学校	長門市東深川2714番地1	中学校	-	-	-	-	
	管理教室棟（第1西）・西側渡り廊下			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.44$ $C_{TU} \cdot S_D=0.29$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） =0.7[長門市の指定による]
	管理教室棟（第1東）・東側渡り廊下			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.21$ $C_{TU} \cdot S_D=0.28$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） =0.7[長門市の指定による]
	特別教室棟（第2西）			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.04$ $C_{TU} \cdot S_D=0.58$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） =0.7[長門市の指定による]
	特別教室棟（第2東）			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.06$ $C_{TU} \cdot S_D=0.59$	-	-	耐震改修済 I_{so} （構造耐震判定指標） =0.7[長門市の指定による]

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（山口県所管分）

【体育館（一般公共の用に供されるもの）】

令和8年4月1日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	三井化学株式会社岩国大竹工場	玖珂郡和木町和木五丁目1035-1	体育館	-	-	-	-	
	体育館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=1.03$ $C_{TU} \cdot S_D=0.64$	耐震改修	-	耐震改修済 U(用途指標)=1.25[発注者の指定による]

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（山口県所管分）

【病院、診療所】

令和8年4月1日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	大和総合病院	光市大字岩田974番地	病院	-	-	-	-	
	中央棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=0.35$ $C_{TU} \cdot S_D=0.19$	未定	未定	
2	医療法人光輝会光輝病院	熊毛郡平生町大字佐賀10002番地77	病院	-	-	-	-	
	東病棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	-	-	耐震改修済
	西病棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=1.02$ $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	-	-	
	サービス棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=1.10$ $C_{TU} \cdot S_D=0.54$	-	-	耐震改修済
	連絡通路			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=1.12$ $C_{TU} \cdot S_D=0.44$	-	-	耐震改修済

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（山口県所管分）

【劇場、観覧場、映画館、演芸場】

令和8年4月1日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	山陽オートレース場	山陽小野田市大字 埴生700番地	観覧場	-	-	-	-	
	東西スタンド			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=0.14$ $C_{TU} \cdot S_D=0.06$	解体、一部建替え及び減築改修	令和8年度以降（着工）	

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（山口県所管分）

【ホテル、旅館】

令和8年4月1日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	大谷山荘	長門市深川湯本字平野2208番地	旅館	-	-	-	-	耐震改修済
	曙館（山側）			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=1.00$ $C_{TU} \cdot S_D=0.52$	耐震改修	-	
2	湯本観光ホテル西京	長門市深川湯本1051	旅館	-	-	-	-	耐震設計検討中
	本館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=0.39$ $C_{TU} \cdot S_D=0.24$	耐震改修	時期未定	
	新館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=0.34$ $C_{TU} \cdot S_D=0.17$	耐震改修	時期未定	
	ロイヤル館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{so}=0.58$ $C_{TU} \cdot S_D=0.20$	耐震改修	時期未定	

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（山口県所管分）

【保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物】

令和8年4月1日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	光市役所	光市中央六丁目1番1号	公益上必要な建築物	-	-	-	-	U(用途指標)=1.5[光市の指定による]
	本庁舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=0.13$ $C_{TU} \cdot S_D=0.27$	未定	未定	
2	山陽小野田市役所	山陽小野田市日出一丁目1番1号	公益上必要な建築物	-	-	-	-	U(用途指標)=1.5[山陽小野田市の指定による]
	本館			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版）	$I_s/I_{s0}=1.04$ $C_{TU} \cdot S_D=0.83$	耐震改修	令和元年10月（着工） 令和3年6月（完了）	

■要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表【用途別】（山口県所管分）

【危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物】

令和8年4月1日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	日本製鉄株式会社	光市大字島田3434番地	危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物	-	-	-	-	
	薄板工場（旧一鋼板工場）			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	Is=0.03 q=0.12	耐震改修	令和4年8月（着工） 改修中	
2	日本製鉄株式会社	光市大字島田3434番地	危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物	-	-	-	-	
	特殊線材精整工場			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	Is=0.00 q=0.03	耐震改修	令和元年11月（着工） 改修中	
3	新日鐵住金株式会社	光市大字島田3434番地	危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物	-	-	-	-	
	熱押特殊管工場			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	Is=0.60 q=1.03	-	-	耐震改修済
4	三井化学株式会社岩国大竹工場	玖珂郡和木町六丁目1番2号	危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物	-	-	-	-	
	樹脂1号倉庫			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	Is=0.70 q=1.25	-	-	耐震改修済

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
	I	II	III
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$l_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq l_s$ かつ $1.0 \leq q$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$l_s/l_{so} < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq l_s/l_{so}$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$
			$1.25 < C_T \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$l_s/l_{so} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq l_s/l_{so}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$

I 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

II 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

III 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

(* 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。

いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずる恐れは少なく、倒壊するおそれはない。

(* 上記に掲げる耐震診断の方法のうち、一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)の方法における安全性の区分については、特記なき限り、U(用途指標)=1.0として算定

(* 上記に掲げる耐震診断の方法のうち、一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)の方法における安全性の区分については、特記なき限り、Z(地域指標)=0.8、G(地盤指標)=1.0、U(用途指標)=1.0として算定